

## 発刊にあたって

県では、県経済及び県民生活の現状や課題などを県民の皆様へ御報告することを目的として、昭和 25 年度(1950 年度)から「青森県経済白書」を、また、昭和 44 年度(1969 年度)から「県民生活白書」を作成し、その後平成 14 年度(2002 年度)からは二つの白書を統合して「青森県社会経済白書」を作成して参りました。

「青森県社会経済白書」は 2 部構成となっており、第 1 部においては、県経済の現状と課題を明らかにする観点から、また、毎年度刊行を重ねることによりその資料的価値を高めていくという趣旨や、毎月公表している「青森県経済統計報告」の年次版として、本県経済の動向を分析・記録しています。

また、第 2 部では、その時々的重要な課題を特定テーマとして選定し、多角的に分析し課題解決に向けた処方箋を提示しているところであり、今年度は、昨年度に引き続き「人口減少」をテーマとしながらも、地域(集落)における空き家や買い物弱者、地域コミュニティなど「住民生活」への身近な影響に着目し、住民と行政、関係団体の連携や地域の世代継承など、将来に向けた必要な取組について考察しています。

今後とも「青森県社会経済白書」の内容の充実を図って参りますが、この白書が県民の皆様の本県の社会経済を御理解いただく一助となり、様々な活動や取組を進めていく上で少しでもお役に立つことができれば幸いです。

最後に、お忙しい中であって、資料の提供等に御協力いただいた関係者各位、また、専門的見地からの御意見とともに御寄稿をいただいた「青森県地域経済研究会」の方々に対し、心から感謝申し上げます、平成 25 年度版「青森県社会経済白書」発刊にあたっての御挨拶とさせていただきます。

平成 26 年 3 月

青森県知事 三 村 申 吾



# 目 次

## 第 1 部 青森県経済の動向

はじめに . . . . . 1

### 第 1 章 最近の世界経済及び日本経済の動向

#### 第 1 節 最近の世界経済の動向

##### 1 世界経済の動向

- (1) 主要国の経済成長率 . . . . . 2
- (2) 主要国の財政収支 . . . . . 3
- (3) 主要国の為替・株価・金利の動向 . . . . . 3
- (4) 欧州経済の動向 . . . . . 6
- (5) 米国経済の動向 . . . . . 6
- (6) 中国経済の動向 . . . . . 8
- (7) 韓国経済の動向 . . . . . 9
- (8) その他の新興国の動向 . . . . . 10

##### 2 世界経済の見通し . . . . . 11

#### 第 2 節 最近の日本経済の動向

##### 1 日本経済の動向

- (1) 景気動向指数(C I)の推移 . . . . . 12
- (2) 実質経済成長率の推移 . . . . . 13
- (3) 輸出入の動向 . . . . . 13
- (4) 株価と為替の推移 . . . . . 16
- (5) デフレ脱却への取組 . . . . . 17
- (6) 街角景気の動向 . . . . . 19

##### 2 日本経済の見通し . . . . . 20

### 第 2 章 最近の本県経済の動向

#### 第 1 節 総体的な動向

##### 1 平成 23 年度(2011 年度)の本県経済

- (1) 県民経済計算からみた平成 23 年度(2011 年度)の本県経済 . . . . . 21
- (2) 県内総生産(名目・実質)の実額の推移 . . . . . 26
- (3) 国民経済計算との比較による本県経済 . . . . . 26

##### 2 平成 24 年～25 年(2012 年～2013 年)の本県経済

- (1) 概況 . . . . . 28
  - (2) 本県の景気動向 . . . . . 29
- ##### 3 各機関の景況判断 . . . . . 32

## 第2節 主な経済分野の動向

### 1 生産の動向

(1) 製造業の動向	34
① 工業統計	35
② 鉱工業生産指数等	37
(2) 農林水産業の動向	40
① 農作物の動向	41
② 畜産の動向	43
③ 林業の動向	43
④ 水産業の動向	44

### 2 雇用情勢

(1) 求人・求職の動向	
① 有効求人倍率の推移	45
② 新規求人数・新規求職申込件数の推移	45
③ 新規求人数の産業別内訳の推移	46
(2) 新規高等学校卒業者の状況	48
(3) 就業者の産業別内訳	50
(4) 労働力人口・失業率の動向	
① 労働力人口の推移	50
② 完全失業率の推移	51
(5) 賃金・労働時間の動向	
① 現金給与総額の推移	52
② 総実労働時間の推移	53

### 3 消費の動向

(1) 消費者物価の動向	
① 消費者物価指数（総合指数）の推移	54
② 費目別にみた消費者物価指数の推移	54
(2) 家計消費の動向	
① 勤労者世帯の実収入の推移	56
② 勤労者世帯実収入の内訳の推移	57
③ 勤労者世帯の消費支出の推移	57
④ 家計消費支出の動向	59
(3) 大型小売店販売額の動向	
① 大型小売店販売額の推移	61
② 対前年同月増減率の動き	61
③ 商品別販売額の動向	62
④ 業態の多様化と販売額の動向	63

(4)	乗用車新車登録・届出台数	
①	乗用車新車登録・届出台数の推移	64
②	車種別にみた乗用車登録・届出台数の推移	65
③	車種別対前年同月増減率の動き	65
④	低公害車の普及状況	66
(5)	宿泊旅行と観光消費の動向	
①	延べ宿泊者数の動向	67
②	外国人宿泊者数の動向	69
③	延べ宿泊者数の月別推移	69
④	地域別観光客数	70
⑤	観光消費額	71
4	建設投資・民間設備投資の動向	
(1)	建設投資の動向	
①	建設投資額の推移	73
②	平成24年度(2012年度)の建設投資	73
(2)	民間設備投資の動向	76
(3)	住宅着工の動向	
①	新設住宅着工戸数の推移	77
②	新設住宅着工戸数利用関係別推移	78
5	企業倒産の動向	
(1)	企業倒産件数及び負債総額の推移	79
(2)	業種別倒産件数の推移	79
(3)	原因別倒産件数の推移	80
(4)	形態別倒産状況	81
(5)	中小企業再生支援の状況	81
6	金融の動向	
(1)	金融機関貸出金残高の推移	82
(2)	信用保証協会保証債務残高の推移	83
(3)	県内企業の金融環境	84
(4)	預貸率の推移	86
第3節	青森県の人口	
1	青森県の人口の推移	88
2	青森県の人口動態	
(1)	自然動態	90
(2)	社会動態	93
3	青森県の人口構成	95

## 第2部 課題解決を通じた地域コミュニティの再構築

はじめに . . . . . 99

### 第1章 人口問題からみた地域社会の現状と今後の影響

1 人口・世帯の動向	
(1) 人口減少社会における本県の方向性	
① 人口減少克服のための取組の重点化 . . . . .	100
② 「県内総時間」からみた本県の方向性 . . . . .	101
③ 住民生活への影響の視点 . . . . .	101
(2) 全国と本県の人口・世帯の推移と将来推計 . . . . .	102
(3) 市町村別の人口の推移と将来推計 . . . . .	107
(4) 国勢調査小地域集計からみた人口 . . . . .	114
(5) 2010年世界農林業センサス(農山漁村地域調査)からみた 農業集落の状況 . . . . .	116
(6) 市町村内の地域別にみた簡易試算 . . . . .	118
2 顕在化する諸問題	
(1) 空き家の増加からみた住環境の変化 . . . . .	123
(2) 買い物弱者の増加からみた住環境の変化 . . . . .	126
(3) 地域コミュニティ、地域の共同作業の衰退 . . . . .	137

### 第2章 将来に向けた準備 ～住みよい青森県への再構築～

1 住環境の維持・改善対策に向けた取組事例	
(1) 空き家対策の取組事例	
① 農山漁村地域における対策 . . . . .	141
② 都市部における対策 . . . . .	145
(2) 買い物弱者対策の取組事例 . . . . .	148
2 課題解決を通じた地域(集落)の成長に向けて	
(1) 本県での取組の動き . . . . .	152
(2) 多世代共生と地域(集落)の世代継承 . . . . .	156
(3) 新たな事業展開の可能性 . . . . .	160
3 将来に向けた準備をさらに進めていくために	
(1) 現状分析と将来に向けた見通しの意識共有 . . . . .	163
(2) 住民主導の地域づくりに向けた連携促進とコミュニティデザイン . . . . .	166

おわりに

(1) 地域(集落)コミュニティの維持・再生と県内総時間の増進 . . . . .	170
(2) 住民主導のコミュニティデザインに向けて . . . . .	170

## 【統計資料編】

1	青森県景気動向指数及び青森県景気基準日付(景気の山)暫定設定	
(1)	景気動向指数(C I、D I)の概要	173
(2)	C Iの概要と見方	173
(3)	D Iの概要と見方	174
(4)	C IとD Iの違い	174
(5)	青森県景気基準日付(景気の山)の暫定設定	175
(6)	青森県景気基準日付の設定方法	175
(7)	今回のヒストリカルD Iの動向	176
(8)	青森県の景気の山(暫定)における波及度、量的な変化 及び期間の確認	177
(9)	本県の景気基準日付の検証	179
(10)	今後の景気基準日付の検証	180
2	青森県景気ウォッチャー調査	
(1)	調査の概要	181
(2)	景気の現状判断D I・先行き判断D Iの推移	182
(3)	地区別景気の現状判断D Iの推移	183
(4)	景気の実感～「景気ウォッチャー」生の声 平成25年(2013年)調査のコメントから～	184
3	各種統計調査	
(1)	平成24年経済センサスー活動調査	
①	概況	186
②	産業別事業所数及び従業者数	187
③	市町村別事業所数及び従業者数	191
④	売上(収入)金額及び付加価値額(事業所に関する集計)	193
(2)	平成24年就業構造基本調査	
①	15歳以上人口の就業構造	195
②	従業上の地位別有業者数	198
③	雇用形態別雇用者数	200
4	経済動向の年表	
(1)	平成22年(2010年)	203
(2)	平成23年(2011年)	204
(3)	平成24年(2012年)	205
(4)	平成25年(2013年)	206
	青森県地域経済研究会構成員名簿	207

## 【コラム】

- 1 インバウンド観光新時代とクルーズ観光 . . . . . 72  
(青森中央学院大学 経営法学部 教授 高山 貢)
- 2 メイド・バイ・あおもり . . . . . 97  
(日本銀行青森支店 支店長 宮下 俊郎)
- 3 旧3市の人口減少拡大 . . . . . 122  
(青森中央学院大学大学院 地域マネジメント研究科 特任教授 平出 道雄)
- 4 移動スーパーにみる地域に必要とされる企業 . . . . . 151  
(弘前大学大学院 地域社会研究科 教授 佐々木 純一郎)
- 5 新しいコミュニティ形成に向けて～島根県の事例から～ . . . . . 159  
(一般財団法人青森地域社会研究所 企画統括部長 竹内 紀人)
- 6 産直が成長産業として存続するための経営課題 . . . . . 162  
(八戸学院短期大学 ライフデザイン学科 教授 高橋 俊行)